令和2年度「健やかな体」育成プログラム

学校番号：31004
学校名：啓明中学校

プログラム改訂のポイント

- ◎自ら体力・健康について振り返り、望ましい生活習慣を確立できる生徒の育成
- ◎保健体育科の授業を通して、自らたくましい身体を作り上げていこうとする態度の育成
- ◎運動やスポーツへの意識を高め、実践する態度の育成

項目名	項目内容	項目内容の具体		
目標	「健やかな体」の育成に係る目指す子ども像	☆ねばり強く、心身をたくましくきたえる生徒		
「健やかな体」の育成に関する成果や課題	A 体育に関する指導の充実	【具体的な取組】 ○全学年で新体力テストの実施と記録の経年変容を確認できるワークシートの工夫 ○場面指導を大切にし、実態にあったわかりやすい課題設定をした授業。 ○昼休みの体育館・グラウンドでの運動の推奨	【成果】 ⇒新体力テストの結果から、自らの体力の状態を経年比較することで取組の成果と課題を意識することができた。 ⇒多くの生徒が楽しみながら活動し、意欲的に授業に参加できた。	【課題】 □各学年の傾向も把握し、フィードバックすることも行う。 □学級数が多く、保健体育科の授業内容や場所・時間の制限、昼休み等の使用では混雑状況、昼休みの体育館・グラウンド開放割り当て回数が会議時間の確保のための昼清掃等により制限されている。
	B 健康に関する指導の充実	【具体的な取組】 ○「命を大切にする指導」の取組の一環として、養護教諭を中心とした「性の理解と尊重」の学習の充実を図る ○栄養士を中心とした「食に関する指導」の充実を図る	【成果】 ⇒各学年、集会形式で取り組んだ。集会後の生徒へのアンケート実施し、その結果をフィードバックすることで、「命（性）」に関する指導・啓発に努めることができた。 ⇒リザーブ給食や給食カレンダーなどを通し職や栄養に関する内容を指導・啓発することができた。	【課題】 □心身の健康を保持増進する態度と意識の向上 □「食の好み」が優先される傾向があるため、家庭への啓発の工夫を図る
策（取組） 今年度の具体的な改善	取組の最重点	B かけがえのない命を大切にし、自分自身の心身を健康に保つ生徒の育成		
	A 体育に関する指導の充実	○保健体育の授業の工夫・改善（準備運動時の基礎的トレーニングの充実等） ○昼休みの体育館、グラウンド開放による運動の推奨 ○仲間とともにルールやマナーを考え、工夫し運動することを楽しみ、親しむ生徒を育む。（体育理論を通じて）		
	B 健康に関する指導の充実	○「性に関する指導」「生命尊重の指導」の充実を図る（道徳、保健の授業等） ○健康な体づくりを（生活習慣、食育、環境教育等）の充実を図り、家庭と連携しながら運動・食事・睡眠のバランスのとれた生活習慣の確立を目指す ○PTAや地域の関係機関と連携し、生徒が規則正しい生活を送れるように保護者への啓蒙活動を充実させる（学校だより、学校HP、さっぼろっ子「学びのススメ」、学級・学年PTA、給食試食会等）		
検証の方法	各種調査等の活用	○保健体育の評価規準に基づく学習状況評価結果の活用（日常の実技テストや観察等） ○全国体力・運動能力、運動習慣等調査や学校独自の調査結果等を活用 ○学校独自の児童・生徒アンケートや保護者アンケート等の活用 ○学校評議員会・学校関係者評価等の活用		